

「皆様の声」をお聞かせください。

FUJITSUファミリー会をもっと楽しく活用していただくための
さまざまな情報をご提供します。

FUJITSUファミリー会事務局

E-mail : contact-familykai@cs.jp.fujitsu.com

Fax : 03-6252-2798



会報担当幹事から

LS 研 颯田 雅之 東京海上日動システムズ株式会社



「それでは、××賞を発表します・・・」表彰チーム名が呼ばれるごとに、湧き上がる大歓声。1年間のLS研・研究分科会活動の締めくくりである総合発表会・表彰式での光景です。

初顔合せの修善寺では遠慮勝ちでしたが、何回も喧々諤々の論議を重ね、期限ぎりぎりまでみんなでうんうん唸りながら論文を執筆して完成させ、強い絆が生まれます。表彰されれば、みんなで肩を叩き合って涙を流す熱い姿が見られます。

LS研・研究分科会は、多くの企業が抱える課題を「ユーザー企業の視点」で解決案を提案しようとする場です。「話題の新技术は実際に効果があるのか?」「リスクは何か?」「ベストプラクティスは?」そんな率直な疑問に答えるのがLS研です。

メディアでもベンダーでもなく、ユーザーが情報を発信する、他にはない貴重な場だと自負しています。テーマも、新技术や手法ばかりでなく、人財育成・サイバー攻撃の防御・人的ミスの撲滅など、日々頭を悩ましている身近な課題についても、異なる業種の仲間が知恵を絞って解決策を提案します。

LS研のスローガンは、「Challenging Innovation」。イノベーションは、異なる分野の視点や発想の交差点で生まれます。他業種の方と密な交流ができるLS研に参加してはいかがでしょうか。

また、LS研では各種セミナーやフォーラムの開催、マネジメント層やリーダー層が情報交換する場等もあります。ICT企業の方にとっても、ユーザー企業の声を直接聞ける有益な場でもありますので、数多くの会員企業のみならず参加され、交流の輪が広がることを願っております。「障子を開けよ。外は広い!」

NEW FAMILY

(5～6月度ご入会分)

- 北海道 旭川赤十字病院
医療法人社団伸孝会ていね泌尿器科
北見観光開発(株)
協同組合日専連北見
- 関東 社会福祉法人正恵会
ブリヂストンソフトウェア(株)
ユニオンチーズ(株)
(株)ミルックス
大和リビング(株)
村商(株)
(株)ドール
(株)シスコ
サン・エム・システム(株)
- 北陸 (株)アイ・ツー
- 東海 (株)屋根技術研究所
- 関西 浜屋(株)
(株)デジアサ
(株)平和堂
- 中国 生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合
(株)熊平製作所
- 九州 (株)エム・オー・エム・テクノロジー九州支社
JNC開発(株)
シンコー(株)

50周年記念企画 震災復興・地域活性フォーラム ～「新しい東北の創造」をテーマに開催～

2014年7月24日(木) 仙台サンプラザホテルにて

創設50周年を迎えた本年度は、全国11支部で「50周年記念」を冠としたイベントを多数企画しています。

東北支部では「新しい東北の創造」をテーマに「震災復興・地域活性フォーラム」を企画。東北にちなんだ2名の講師による講演とレセプションが行われ、当日は75団体127名に参加いただきました。



石巻地区視察や地元会員企業の(株)一ノ蔵見学(7/25実施)

FUJITSUファミリー会は、創設50周年を迎え、より一層、震災復興への支援を推進してまいります。

〈講演Ⅰ〉

「復興への戦略的施策と第3回国連防災世界会議
～仙台・東北からの発信」

仙台市副市長 伊藤敬幹氏

伊藤副市長より、仙台の復興状況や、新たな経済成長への取り組みが紹介されました。

2015年3月に仙台で開催される「国連防災世界会議」には193の国と地域、5,000名以上の参加が予定されており、震災の経験と教訓を世界に向けて発信します。



〈講演Ⅱ〉

「地域市場の最前線と都市ブランド戦略」

本田屋本店(有) 代表取締役

(株)ヒルサイドコネクション 代表取締役 本田勝之助氏

東北を拠点に日本全国で地域活性化を推進している本田氏から、会津地方や福島県の食やモノづくりをプロデュースし、新たなブランドとして発進する取り組みが紹介されました。



レセプション風景
会場では、50周年記念の全国横断タスキリレーの寄せ書きや、パネル展示として仙台市の復興に向けた取り組み、富士通のICTを使った復興支援事例が紹介されました。